

令和7年度補正予算・令和8年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について

山梨県中央市

■実施状況

<令和8年8月時点>

	令和7年度補正予算	令和8年度補正予算
交付限度額	3億0065万円	1238万円
うち令和7年度 交付決定額	3億0065万円（100%）	—円（—%）
うち令和8年度 交付決定額	0円（0%）	1238万円（100%）
残額	0円（0%）	0円（0%）

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆”心”あるまちへ！活性化キャンペーン商品券事業 事業費：3億1,000万円（R7補正を活用） ※食料品特別加算を活用

全市民に市内で利用できる地域活性化商品券を給付する。（全市民に10千円）

◆市内中学校給食費無償化事業 事業費：1,875万円（R8補正を活用）

保護者の負担を軽減するため、令和8年4月から7月分の学校給食費を無償化する。

事業者支援

◆中央市介護サービス事業所等支援金交付事業 事業費：457万円（R7補正を活用）

市内に所在する介護サービス事業所等に対して、安定的な利用者へのサービス提供ができるよう支援金を交付する。（施設サービス：300千円/施設、居宅サービス：100千円/施設、居宅介護支援事業所：50千円/施設）

◆中央市福祉施設等物価高騰対策支援金交付事業 事業費：237万円（R7補正を活用）

市内に所在する福祉施設等に対して、事業の質の確保及び本市の福祉及び医療の維持を図ることを目的に、支援金を交付する。（訪問系障害福祉サービス事業：50千円/事業所、特定計画相談支援事業及び障害児相談支援事業：50千円/事業所、障害福祉サービス事業及び障害児通所支援事業：100千円/事業所）

◆中央市医療機関等物価高騰対策支援金交付事業 事業費：923万円（R7補正を活用）

市内に所在する病院、診療所及び薬局の事業継続を支援し、地域医療提供体制を維持するため支援金を交付する。（病院：5,000千円/施設、一般診療所（有床）：300千円/施設、一般診療所（無床）：100千円/施設 等）

◆中央市保育施設等支援金交付事業 事業費：121万円（R7補正を活用）

市内に所在する私立保育施設等における物価高騰の影響による負担増を軽減し、安定的な保育サービスの提供を支援するための確保を目的に、支援金を交付する。（認定こども園：300千円/施設、小規模保育事業所：50千円/施設、放課後児童クラブ：100千円/施設）

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定